
釣り方について考える (2017/9/5~2021/1/13の釣り日記からのまとめ)

ルアーチェンジ

- 釣れないと感じた時、早く次の一手を打つこと。(2021/1/13)
- 派手なカラーからスタートして、ルアーの泳ぎ、泳層、マスの反応を確認する。この情報から次を考える。(2018/4/1)
- 釣れる層であっても、ルアーの泳ぎで反応が変わる。クランクを変えると反応が変わる。
→ ミワクラとディープクラッピーでは、ミワクラの方がぷりぷり泳ぐ。どちらが良いかは、その時のマスの反応による。(2019/9/9)
- モカの「SR-SS」と「DR-SS」の使い分けは、泳ぐ層を変えるという他に、泳がせ方や泳ぐスピードを変えるということもある。(2019/9/9)
- 3時45分ごろ、魚が泳いでいるのが見える。ライズも少し出てきた。プチモカSR(SS)ミドピノーをカウント4~5でリトリブ。ここから釣れるようになった。4尾釣ったところで当たらなくなった。そこで、次の3つのルアーで釣った。釣れないと感じたら、ルアーを変えた。(2019/11/12)
 - ・プチモカSR(SS)ミドピノー 4尾
 - ・プチモカSR(SS)ミルクココア 1尾
 - ・プチモカSR(SS)ミドピノーに戻す 2尾
 - ・モカSR(SS)ミドピノー 1~2尾
- ライズはない。表層にマスが見られ、動きがある。ファクター 0.9g マロンからスタートした。ぽつりぽつりと釣れてくる。「しずく」を織り交ぜて釣った。(2020/9/8)
 - ・ファクター 0.9g マロン 5尾
 - ・しずく 蛍光緑・蛍光ピンク 5尾
- 「しずく」とプチモカSR(SS)ミドピノーにこだわりすぎたか。14:00~14:30、15:30~16:00の30分間で1・2尾しか釣っていない。もっと工夫すべきだった。釣れないと感じたら、次の一手を考えること。